

わが社の運輸安全管理の取り組み

第 63 期（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

山梨総合運輸株式会社は、経営トップをはじめ全従業員が運送の安全の重要性を深く認識し安全を最優先に取り組んできました。昨年度は大きな事故はありませんでしたが、一部の乗務員に対する指導不足が原因で軽微な事故が 3 件発生したため、「輸送の安全に対する基本的な方針」に基づき、運転訓練の機会を更に拡大させることで、より一層安全な輸送を実現すべく全従業員が一丸となって取り組んでいきます。

1、わが社の輸送の安全に対する基本的な方針

接触事故を無くす！

- 毎月第 2・4 土曜日に安全研修会を開催
- 初任乗務員の運転訓練を 6 か月間継続
- 健康起因事故の防止

2、輸送の安全に関する目標

1) 交通事故の減少目標

項目	2025 年度目標	2024 年度実績
人身事故	0 件	0 件
物損事故	0 件	0 件
自損事故	0 件	1 件

2) 輸送の安全に対する計画と投資（325 千円）

- 年間 24 回の安全研修会を開催する：1 人当たり年間 12 回の参加
- 初任乗務員は、月 1 回の運転訓練を 6 か月間継続する：対象者 100%実施
- 急ブレーキに関わる K Y T 活動を行う：1 人当たり年間 12 回の参加
- 安全運転に繋がる燃費向上のため、乗務指導職による個別運転訓練を行う：週 5 回以上
- 安全運転に繋がる燃費向上のため、専門機関による運転訓練を行う：年 2 回（年間 20 名）
- 対象者の人間ドック：325 千円（13 名）

3、安全に関する反省事項

- 軽微な接触事故（物損）が 3 件、急ブレーキによる荷ズレの製品事故が 4 件発生した。根本にある原因は全て指導不足によるものであった。

4、反省事項に対する改善方法

- 安全研修会は年間計画以上に実施していたが、車輛稼働を優先してしまい、一部の乗務員で運転訓練が疎かになってしまった。そこで、例外なく運転訓練を全乗務員に実施する。また、初任乗務員による事故が 2 件発生したため、初任教育修了後も月 1 回の運転訓練を 6 か月間継続する。

5、事故に関する統計（自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故）

2024 年度・・・0 件の達成

2025 年 4 月 1 日
山梨総合運輸株式会社
代表取締役 樋口恵一